

オプトアウト用文章

Rapid Response System(RRS)導入と Critical Care Outreach Team(CCOT)活動による取り組みに関する後ろ向き研究への御協力をお願い

令和5年8月1日

<患者さんへのお知らせ>

当院では、院内での重症化リスクのある患者をいち早く察知し、予期せぬ急変事例を未然に防ぐため、看護師主体の Critical Care Outreach Team(以下 CCOT)が活動しています。その活動から、患者の急変の前兆を早期認識・介入することで、よりよい安全な医療の提供ができることを目指し、看護研究を行います。

2019年4月1日～2023年3月31日の間に、院内で急変された患者及び、CCOT が介入した患者の過去の記録から情報を収集して活動実績の分析を行います。

情報抽出に関しては、研究責任者である JCHO 東京山手メディカルセンター看護師新井真理子が、院外に漏出することのないよう責任をもって保管します。分析した結果は、医療・看護の発展に寄与するために学会発表、論文報告などに利用します。

ご自身の情報がこの研究に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益を被ることはありません。お申し出に応じて研究の対象から除外します。もし情報抽出後であった場合には、情報を削除してこの研究には利用しません。本研究の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

連絡先：JCHO 東京山手メディカルセンター 看護部 新井真理子

電話：03-3364-0251 (代表)、FAX 03-3364-5663